

令和 8 年 1 月 29 日

**「地域中核・特色ある研究大学強化促進事業
(通称 J-PEAKS)」の取組に関する報告**

日本全体の研究力を牽引する地域中核拠点として、一昨年度、広島大学は「地域中核・特色ある研究大学強化促進事業(通称 J-PEAKS)」に採択されました。

本学は、半導体・超物質、再生・細胞医療・創薬の融合研究領域を中心に、世界的に稀少な紫外線(UV)領域の放射光による可視化を基盤として、研究力向上戦略を推進します。また、「人・知・資源の好循環」のハブとして異分野融合エコシステムを形成し、国際頭脳循環・産業集積を促進します。

地域中核拠点の形成に向けた本学のさまざまな取組みについて、最新情報をお知らせします。

(1) J-PEAKS 国際シンポジウム開催のお知らせ

3月2日(月)、本学では「異分野融合研究が拓く新展開 ― 放射光科学を起点として ―」をテーマとして、J-PEAKS の国際シンポジウム開催を予定しています。

本シンポジウムは翌3月3日(火)～4日(水)に開催される放射光科学研究所(HiSOR)主催の国際シンポジウム(The 30th Hiroshima International Symposium on Synchrotron Radiation)との連携企画として実施し、本事業の中核となる放射光科学を起点とした異分野融合研究の創出と、国際的な研究ネットワークの強化を目指します。

【開催概要】

- ・ 日時：2026年3月2日(月) 13:00～17:30(予定)
- ・ 会場：東広島芸術文化ホールくらら(大ホール)
- ・ 形式：対面開催(同時通訳あり)
- ・ 参加費：無料(要事前登録)
- ・ テーマ：「異分野融合研究が拓く新展開 ― 放射光科学を起点として ―」

※詳細・お申し込みはこちら>

<https://j-peaks.hiroshima-u.ac.jp/news/news-155/>

※HiSOR 国際シンポジウムの詳細はこちら>

https://www.hsrc.hiroshima-u.ac.jp/symposium/2026/30th_symposium.htm

(2) SEMICON Japan 2025 で半導体分野の研究成果を発信、学生が受賞

広島大学は、2025 年 12 月 17 日～19 日に東京ビッグサイトで開催された半導体関連国際展示会「SEMICON Japan 2025」において、J-PEAKS の連携大学である神戸大学と共同でブース出展を行いました。企業・大学・研究機関関係者など 150 名を超える方々に来訪いただき、本学 J-PEAKS の重点拠点である半導体領域における研究・人材育成の取組について、理解を深めていただきました。



また、全国 33 研究室の応募の中から本学黒木研究室の修士課程学生チームによる「廃炉・宇宙開発のための SiC 集積回路・イメージセンサ」をテーマとした研究発表が同展示会で開催された「SEMICON Japan アカデミア Award 2025」に入賞を果たすとともに、半導体業界を牽引する SUMCO 社が、次世代の研究開発を支援するために贈る、権威ある学術賞の一つである SUMCO 賞を受賞しました。



本学学生は、2023 年にも最優秀賞を受賞しており、今回の特筆すべき成果は本学の半導体分野における研究力と次世代人材育成に向けた教育力の高さを示しています。

本学は、J-PEAKS を通じて、次世代を担う学生を主体とした先端的研究を一層推進していきます。

地域中核・特色ある研究大学強化促進事業（J-PEAKS）とは？

地域の中核大学や研究の特定分野に強みを持つ大学が、その強みや特色のある研究力を核とした戦略的経営のもと、他大学との連携等を図りつつ、研究活動の国際展開や社会実装の加速等により研究力を強化することで、我が国全体の研究力の発展を牽引する研究大学群の形成を推進することを目的とした事業。Program for Forming Japan's Peak Research Universities の通称。

広島大学は 2023 年度に採択され、2028 年度までの 6 年間で総額 55 億円の財政支援が予定されています。

【お問い合わせ先】

学術・社会連携室
未来共創科学研究本部
研究戦略部 研究戦略グループ 前田
TEL:082-424-5656
Mail: gakujutu-strategy-gl@office.hiroshima-u.ac.jp